令和８年熊本地震
非常災害対策本部会議（第 10 回）

議　事　次　第

日時：令和８年８月 12 日（水）15:00～

場所：官邸４階大会議室

１．　開会　　【内閣官房長官】

２．　地震の概要等　　【気象庁長官】

３．　被害状況等報告　　【内閣危機管理監】

４．　各省庁の対応状況　　【各省大臣等】

５．　非常災害対策本部長発言　　【内閣総理大臣】

６．　閉会　　【内閣官房長官】

令和8年熊本地震について （令和8年8月12日12時00分時点）

気象庁

○ 2026年（令和8年）7月28日16時27分頃に熊本県熊本地方の深さ16kmでマグニチュード7.1（暫定値）の地震が発生し、熊本県宇城市(うきし)及び氷川町(ひかわちょう)で震度7を観測。また、熊本県熊本地方で長周期地震動階級4を観測。

○ 地震の発生数は増減を繰り返しながら大局的には緩やかに減少しているが、地震活動は依然として活発な状態が継続している。揺れの強かった地域では、8月10日から1か月程度、最大震度5弱程度以上の地震に注意が必要。

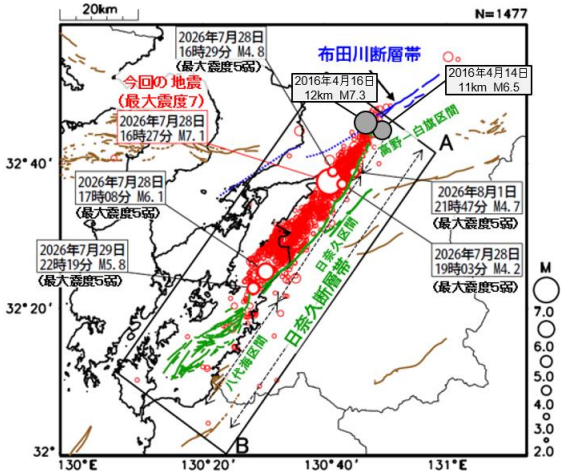
○ 今回の地震活動域は広範囲に広がっており、地震の規模や震源との位置関係によってはM7.1の地震による揺れよりも強く揺れる場合がある。また、海底で規模の大きな地震が発生した場合、津波に注意が必要。

○ 今回の地震発生以降、8月12日12時00分現在、この地震による地震活動域で、震度1以上を観測した地震が623回発生（震度7： 1回、震度5弱：5回、震度4：22回、震度3：62回、震度2：155回、震度1：378回）。8月11日12時以降の直近24時間では、震度1以上を観測した地震が14回発生。

※気象庁は、この地震及びそれ以降に発生した一連の地震活動の名称を「令和8年熊本地震」と定めた。

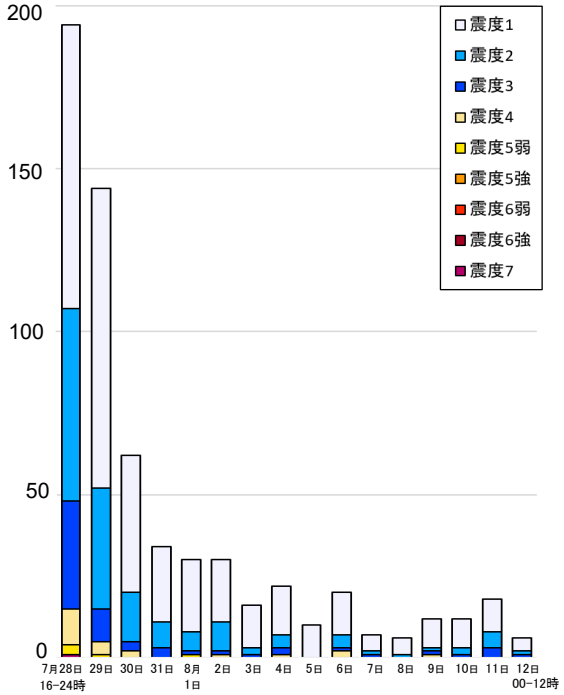
■ 震度分布図

■ 震央分布図



（2026年7月28日16時～8月12日08時、深さ0～20km、M2.0以上）

■ 震度1以上の地震回数グラフ



■ 震度1以上の地震回数

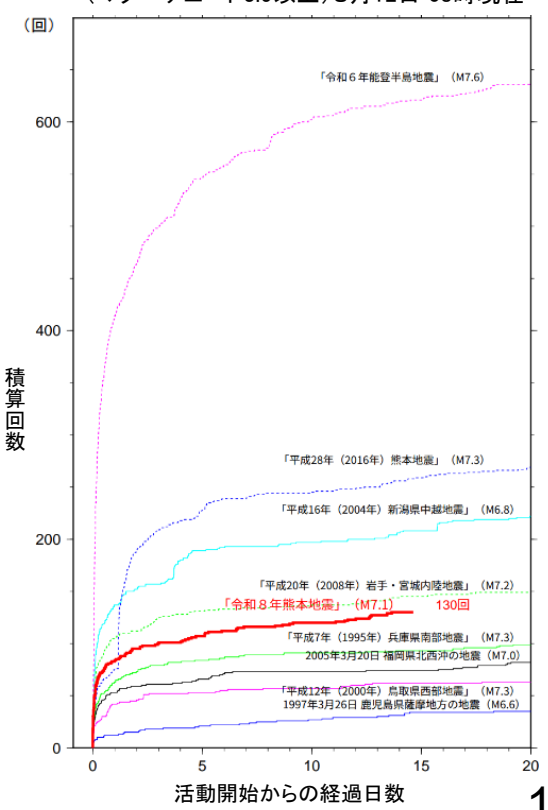
（2026年8月12日12時00分現在）

震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
回数	378	155	62	22	5	0	0	0	1	623

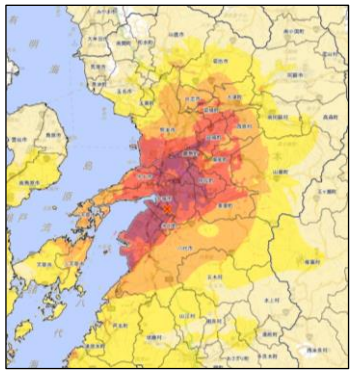
※掲載している地震回数は速報値であり、後日の調査で変更になることがあります。

■ 主な地震活動との回数比較

（マグニチュード3.5以上）8月12日 08時現在



■ 推計震度分布図

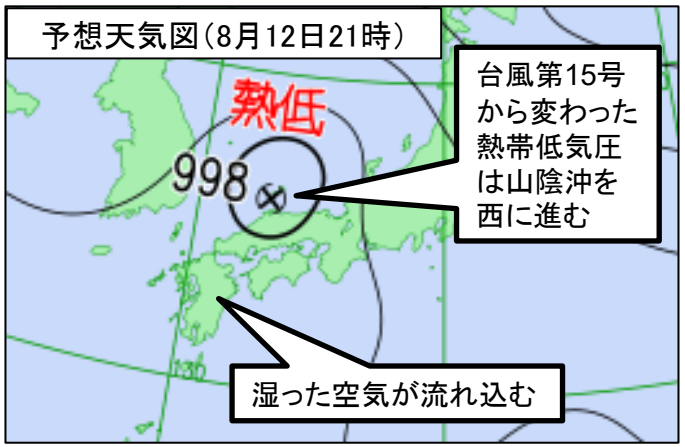


熊本県の今後の気象の見通しについて （令和8年8月12日11時00分時点）

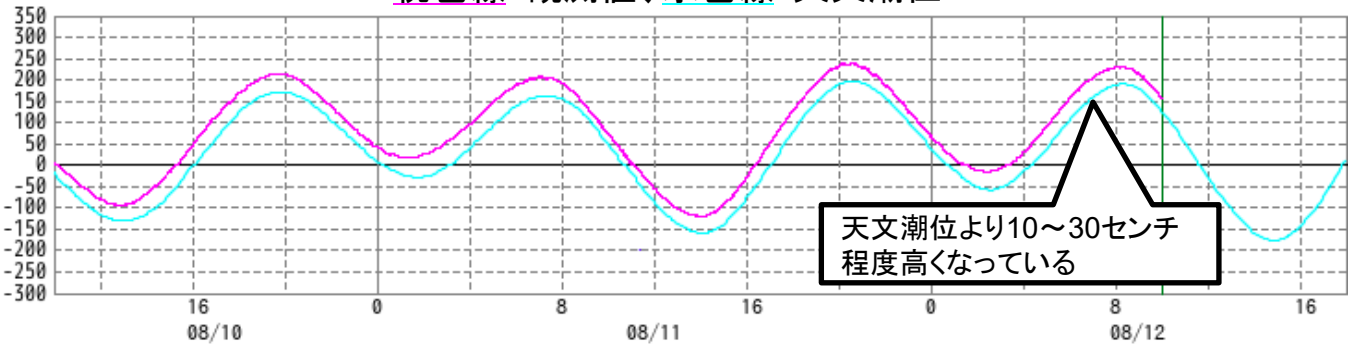
気象庁

- 台風第15号は本州を横断して日本海に進み、12日（水）9時に熱帯低気圧に変わった。熱帯低気圧は、13日（木）にかけて山陰沖を西に進んで、その後、不明瞭となる見込み。
- 熊本県では熱帯低気圧による大きな影響はないが、湿った空気の影響で13日にかけて曇りで雨や雷雨となる所がある。
- 16日（日）にかけて大潮の時期（13日は新月）にあたり、満潮時間帯を中心に潮位が高くなる。地震に伴う土地の沈降や液状化の影響のため、八代市周辺の沿岸や河口付近の低い土地では浸水や冠水に注意。
- 14日（金）から19日（水）にかけて高気圧に覆われるが湿った空気の影響で曇り時々晴れとなる。しばらく、最高気温35度前後、最低気温25度前後の日が続く。熱中症予防などの健康管理に注意。

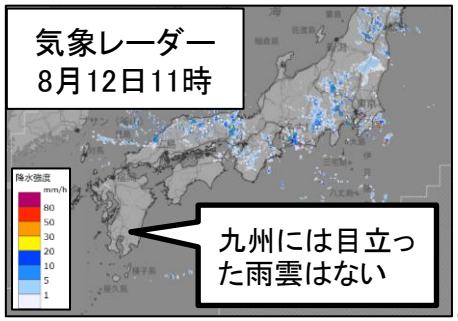
予想天気図（8月12日21時）



熊本県八代市（気象庁（臨時））の潮位[単位：cm]
桃色線：観測値、水色線：天文潮位



気象レーダー
8月12日11時



■熊本地方の時系列情報[8月12日11時]

熊本県熊本地方	地域	12日				13日							
		12-15	15-18	18-21	21-24	00-03	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24
1時間最大雨量 (mm)		0	10	20	10	0	0	0	0	5	20	20	5
24時間最大雨量 (mm)		30											
						30							
大雨													
土砂災害													
最大風速 (m/s)	陸上	5	5	3	3	2	2	2	4	4	4	3	2
	海上	5	5	4	4	5	4	3	6	6	6	4	3
6時間最大降雪量 (cm)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

■熊本県週間天気予報（8月19日まで）[8月12日11時]

日付		今日 12日(水)	明日 13日(木)	明後日 14日(金)	15日(土)	16日(日)	17日(月)	18日(火)	19日(水)
熊本県		晴後曇	曇時々晴	曇時々晴	曇時々晴	曇時々晴	曇時々晴	曇時々晴	曇時々晴
降水確率(%)		-/-/10/20	10/10/20/20	30	30	30	30	30	30
信頼度		-	-	-	A	A	B	B	B
熊本気温(℃)	最高	35	33	34 (33～36)	35 (34～37)	35 (33～37)	34 (31～36)	35 (32～38)	35 (33～39)
	最低	-	25	24 (22～26)	25 (24～27)	26 (24～27)	26 (24～27)	26 (24～28)	26 (24～28)
		向こう一週間（明日から7日先まで）の平年値							
		降水量の7日間合計				最低気温		最高気温	
熊本		平年並 11 - 50mm				25.0℃		33.4℃	

※今回の地震により、以下の県の一部で、警報・注意報等の発表基準を引き下げて運用している。熊本県：氾濫、大雨、土砂災害、高潮　長崎県：土砂災害　鹿児島県：土砂災害

令和８年熊本地震における厚生労働省の対応について

厚生労働省

１．避難所等における避難者への支援

＜避難所の状況＞　**避難所数91箇所**、**避難者数3,764人（８月11日時点）**
＜対応状況＞

○各活動チーム等により避難者の健康状況やニーズを把握し、以下の対応を実施
- **据え置き型手すりや杖等（福祉用具）**のプッシュ型支援等**避難所の環境改善**
- **要配慮者**の日常生活上の支援
- 保健師等チーム等が避難所を巡回し避難者の健康管理を実施
- **熱中症やエコノミークラス症候群**の対策に関する**リーフレット等を配布**
- 新型コロナウイルス感染症患者が複数名確認された避難所に対して、災害時感染制御支援チーム（DICT）による感染対策の評価・指導を実施

○保健師等チーム等にて**熊本市、八代市、氷川町、宇城市、宇土市、美里町の戸別訪問を実施**
○介護支援専門員・相談支援専門員等により、**八代市、氷川町の在宅高齢者・障害児者等への個別訪問を実施**
○八代港に接岸した船舶**「はくおうⅡ」において日本赤十字社救護班により、医療提供を実施**
○薬剤師会（熊本県、福岡県）による**モバイルファーマシー（災害対策医薬品供給車両）**の活動

モバルファーマシーにおける医薬品支援

【主な活動チーム】

１．保健チーム：避難所等における健康管理等、コロナを含む感染症管理・対策の支援等。
- **保健師等チーム**（35チーム活動中）→**避難者の健康管理**、熱中症対策などの指導・実施等。
- **DHEAT**（６チーム活動中）→熊本県庁の**保健医療福祉調整本部及び保健所における指揮調整の支援**等。
- **DICT**（２チーム活動中）→感染症の専門家を中心としたチームで**避難所を巡回し感染対策の助言を実施**。
- **FETP**（２名活動中）→感染症疫学調査により**感染症の発生動向や衛生環境を評価したレポートを作成。**

２．医療チーム：避難所等における救護活動等
- **DMAT**（5チーム活動中）→**救護活動や熱中症・感染症対策等を指導**。
- **日赤救護班**（12チーム活動中）→**巡回診療によるけがの治療等**を実施。
- **DPAT**（13チーム活動中）→**巡回診療等やこころのケア等**を実施。
- **災害支援ナース**（74名が活動中）→避難所に常駐し、**避難者の健康管理**、要配慮者の支援、夜間対応、感染症対策等を実施。
- **JRAT**（12チーム活動中）→**避難所の環境調整や生活不活発病の予防等**を実施。
- **JDAT**（4チーム活動中）→**避難所等で口腔衛生用品の配布を含む歯科保健活動等**を実施。

３．福祉チーム：避難所等における要配慮者への福祉的支援、避難所の環境整備等
- **DWAT**（15チーム活動中）→**高齢者等への生活上の相談支援**、障害者の避難スペースの確保などの**環境整備を実施。**

介護支援専門員による個別訪問

令和８年熊本地震における厚生労働省の対応について

２．被災施設への支援

（１）医療施設における支援

○医療施設　**これまで23施設に対して、国交省・自衛隊等により給水支援等を継続**

○透析　透析実施困難13施設のうち、**12施設は回復。**残り１施設は、他院での透析実施を手配済。

（２）福祉施設における支援

＜給水の支援状況＞

○**介護・福祉施設等76施設からのニーズ**に対し、自衛隊トレーラーや国交省等給水車により順次対応。

＜入浴ニーズの支援状況＞

○訪問入浴車の派遣調整等を実施。

○井戸水を使用する施設の、**井戸の原形復旧費(代替井戸の掘削費を含む)が補助対象**となることを周知。

＜人的支援＞

○被災した福祉施設への人的支援は、これまで主に県内の施設等からの支援を実施。
　加えて、他の都道府県の施設等からの支援も順次実施。

３．特定非常災害・激甚災害への対応等

○介護サービスや障害福祉サービスにおける指定期限の延長
○労災保険給付の請求期限の延長
○生活福祉資金貸付の緊急小口資金の特例
○雇用調整助成金の特例措置の実施に向けて検討
○熊本労働局における特別労働相談窓口の設置　等

４．情報発信

○厚生労働省ＨＰに、災害時の感染症対策・食中毒予防や、雇用・労働に関する特例措置等をまとめた**令和８年熊本地震の特設サイトを設置**

○**避難所における医療支援活動等を厚生労働省のSNS上で発信**